

【ドバイ政府観光・事務局】

新年やってみたいことはもう見つかりましたか？

2022年、ドバイで新しいことに挑戦しよう！ユニークなアクティビティ5選！

～1/26開催、グラミー賞6度受賞ブラック・アイド・ピースの無料ライブ情報&
ダカールラリー出場中のサム・サンダーランドが世界一高いビル頂点に立つ動画を公開！～

ドバイ政府観光・事務局より、2022年にドバイで挑戦してほしいユニークなアクティビティ5選をお届けします。ドバイの街を歩きながらの写真撮影、エミラティ料理教室、馬とともに行うヨガで心身をリフレッシュするウェルネス・リトリート、アラビックの伝統的な織物を学んで手織りの絨毯を作るなど、次のドバイへの旅の計画の参考に、是非ご覧ください。

また、最新情報を二つ合わせてお届けします。レッドブルとパートナーシップを組んで制作したプロモーションビデオ「ヤラ！（Yalla!）」が1月7日に公開されました。2017年ダカールラリー優勝者であり、ドバイに10年以上在住しているサム・サンダーランド氏がドバイの街中をバイクで疾走しながら、最後は“世界一高いビル”バージュ・カリファの頂点に到達するという、エキサイティングな動画です。なお、2022年のダカールラリーは現在開催中で、1月14日（金）に最終ステージを迎えます。ドバイの街を華麗に駆け抜けたサンダーランド氏の活躍にご期待ください。

さらに、グラミー賞6度受賞歴のあるブラック・アイド・ピースが、ドバイ国際博覧会「EXPO2020」にて、**1月26日午前1時30分(日本時間)**よりライブパフォーマンスを行います。無料でお楽しみいただけるライブパフォーマンス「インフィニット・ナイト」は、リアルタイムのライブ配信および配信後はレコーディング映像をお楽しみいただけますので、ご自宅から、ドバイのライブに参加している気分でお楽しみください。

2022年、ドバイで新しいことに挑戦しよう！ユニークなアクティビティ5選！

馬とともに過ごすウェルネス・リトリート「フィールクエスト・リトリート」

「メリア・デザートパーム・ドバイ」にある「フィールクエスト・リトリート」では、「ヨガ × 馬と過ごす時間」を組み合わせたウェルネス・リトリート・プログラムをご用意しています。メニューには、馬がリードしながら受けるヨガレッスンや、満月の夜のメディテーション、馬とともにネイチャーウォークなどが含まれており、馬とともにゆったりとした時間を過ごすことで、心身ともにリフレッシュしていただけます。

公式ホームページ

<https://www.feelquestretreats.com/Dubai.html>

エミラティの料理を学べる「カリナリー・ブティック」



2015年に設立された「カリナリー・ブティック」は、市内や世界各地から集まるフーディーや料理愛好家に大変人気の料理教室です。エミラティの料理から、レバノンの伝統料理まで、さまざまな料理教室を開催しており、参加者は1回で完結するセッションから、プライベート・マスタークラスまで、ご自身の受けたいレッスンのスタイルに合わせてご受講いただけます。

公式ホームページ

<https://culinaryboutique.com/>

アラビックの伝統的な織物の技術を学んでオリジナル絨毯を作る「マジック・ラグ」

ドバイ・クリークに面した、ドバイで最も人気のあるレジャー地区のひとつ「アルシーフ」エリアにある「マジック・ラグ」では、アラビックの伝統的な手法で織物の技術を学ぶことができます。約2時間のワークショップに参加すると、自分だけのオリジナル絨毯を編み、旅のお土産にお持ち帰りいただくことができます。

公式ホームページ

<https://www.magic-rugs.com/workshop>

ドバイの街を歩きながら写真の撮り方を学べる「ガルフ・フォト・プラス」

「ガルフ・フォト・プラス」は、カメラ好きの方に向けて、専門の講師とともにドバイの街を歩きながら撮影を学べるウォーキングツアーをご用意しています。このツアーでは、ドバイのガイドと写真家がそれぞれ同行し、与えられた課題に向き合いながら、写真技術を磨きつつ、ドバイについて、より深く学ぶことができるようになっています。建築物の撮影や、ドバイの美しい夜景の撮影ツアーのほか、特別ゲストによるトークショーやイベントも行っています。

公式ホームページ

<https://gulfphotoplus.com/>

サステナブルについて改めて考える「ドバイ国際博覧会 EXPO2020」



2022年3月31日まで開催中のドバイ国際博覧会「EXPO2020」は、過去に開催された万博の中で、最もサステナブルな万博を実現しています。国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に沿って作成されたプログラムでは、持続可能に向けた講演やディスカッションが開催されています。ロンドンを拠点とする建築事務所「グリムショウ」（英国コーンウォールのエデン・プロジェクト、米国ニューヨークのフルトン・センター）が設計した「サステナビリティ・パビリオン」は、貯水池、太陽電池を追跡する「エネルギーツリー」、空気中の湿度から水を回収する構造など、ほぼ自給自足で運営されています。

公式ホームページ

<https://www.expo2020dubai.com/en/understanding-expo/expo-initiatives/sustainability-at-expo>

2017年ダカールラリー優勝者、サム・サンダーランド氏が

ドバイの街中をバイクで疾走して“世界一高い高層ビル”バージュ・カリファの頂上へ！

レッドブルとともに「ヤラ！（Yalla!）」と題したプロモーションビデオを制作！



ドバイ政府観光・商務局は、レッドブルとパートナーシップを組み、2017年ダカールラリー優勝者であるサム・サンダーランド氏を起用して「ヤラ！（Yalla!）」というプロモーションビデオを制作しました。サンダーランド氏が、ドバイで人気の観光スポットである「ハッタ」や「アル・ファカ砂漠」、市内のゴルフコースや街中をバイクで疾走し、最後に“世界一高い高層ビル”である「バージュ・カリファ」の頂点に到達するまでを疾走感あふれるビデオにまとめ

ました。この動画を通じて、ドバイが世界中で最もエキサイティングな都市のひとつであり続ける、というメッセージをお届けします。

ドバイに10年以上住んでいるイギリス人のサンダーランド氏は、イギリス人として初めてダカールラリーで2度目のタイトルを獲得することを目標として掲げています。今年のダカールラリーは、2022年1月2日（日）よりスタートしており、1月14日（金）に最終ステージを迎えます。

サンダーランド氏のコメントは以下の通りです。「ドバイに戻ってきて、誰も行ったことのない場所をバイクで走り、世界で一番高いビルの最上階に立つというのは、信じられないような経験であり、大きな意味があります。このような、一生に一度の経験を可能にしてくれたドバイの街とレッドブルに、心から感謝しています。」

プロモーションビデオ「ヤラ！（Yalla!）」は、以下リンク先よりご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=SK1HmKDMFTE>

ブラック・アイド・ピースが「EXPO2020」でライブパフォーマンス！

日本からも無料でライブ配信を視聴できる音楽ライブイベント「インフィニット・ナイト」



ドバイ国際博覧会「EXPO2020」では、「インフィニット・ナイト」と題し、著名なアーティストのライブパフォーマンスを行っています。日本時間 **2022年1月26日（水）午前1時30分**より、グラミー賞を6度も受賞しているブラック・アイド・ピースがメイン会場「アル・ワスル・プラザ」からライブパフォーマンスを行います。日本からも「[バーチャル EXPO](#)」や「[EXPO2020](#)」公式 Facebook などの「EXPO2020」公式サイトから、無料でライブ配信をお楽しみいただけます。なお、ライブ配信終了後は、レコーディング映像をお楽しみいただけます。

開催日時：日本時間 2022年1月26日（水）午前1時30分～<ドバイ現地時間 1月25日（火）午後8時30分～>

イベント詳細およびライブ配信はこちら：<https://master-world-expo.vercel.app/listen-watch/events/infinite-nights-starring-black-eyed-peas?preview=true>

ニュースリリースとは別にお送りしている、ドバイの最新情報などを記載したメールニュースをご希望の方は、dctm_japan@dubaitourism.ae までお問い合わせください。

ドバイ政府観光・商務局について

ドバイが世界を代表する観光地として商業の中枢を担うというビジョンのもと、ドバイ政府観光・商務局は世界中のオーディエンスのドバイに対する認知度の拡大、及び首長国への対内投資の牽引を使命としています。本国の観光分野における計画、管理、開発、そしてマーケティングにおける主要局であり、首長国の商業分野のマーケティングやプロモーション、また宿泊施設や旅行案内業者を含めた全ての観光サービスの許認可及び種別分類を担当しています。ドバイ政府観光局内のブランドや部門には、ドバイ・コンベンションやイベント局、ドバイ・フェスティバル、小売事業所（旧：ドバイイベントプロモーション事業所）が含まれます。ドバイ本局に加え、世界中に 20 か所のオフィスが設けられています。

URL : <https://www.visitdubai.com/ja>

公式 Facebook : <https://www.facebook.com/visitdubai.JP/>

公式 Twitter : https://twitter.com/visitdubai_jp

公式 Instagram : <https://www.instagram.com/visitdubai.jp/?hl=ja>